

いしかわの神々

信仰と美の世界

2019年度
春季特別展

久麻加夫都阿良加志比古神坐像
平安後期 久麻加夫都阿良加志比古神社蔵
重要文化財

2019 4/27^土 ~ 6/2^日
会期中
無休

〔開館時間〕 9:00~17:00

展示室への入室は16:30まで

〔観覧料〕

特別展 一般800(640)円、大学生640(510)円

※()内は20名以上の団体料金 ※65歳以上は団体料金

特別展・常設展セット券 一般880円、大学生700円

※高校生以下は特別展・常設展ともに無料

〔主催〕 石川県立歴史博物館

〔特別協力〕 北國新聞社



いしかわホレンガミュージアム

石川県立歴史博物館
ISHIKAWA PREFECTURAL MUSEUM OF HISTORY

〒920-0963 石川県金沢市出羽町3-1 Tel.076-262-3236

東京2020応援文化オリンピック認定事業

門外不出の 神像が千年の扉をひらく

平安時代に造像されてから一度も外に出たことのない、久麻加夫都阿良加志比古神社のご神像（重要文化財）を特別出品。この歴史的瞬間をお見逃しなく！

期間限定展示！白山に坐す気高き女神

白山比咩神社が所蔵する、白山の女神像（重要文化財）を公開。実物の展示は4月27日から5月17日のみ。白き峰々へ畏敬の念を抱かせる、厳格なまなざしの女神が目の前に。

大迫力！日本最大級の懸仏

懸仏とは、神鏡に顕れた仏を表現したもの。かつて氣多大社に祀られていた前田家ゆかりの懸仏は、なんと1メートル超えの大きさ！そのスケール感を間近にご覧ください。



隨身像 鎌倉時代
久麻加夫都阿良
加志比古神社蔵
七尾市指定文化財



隨身像 鎌倉時代
久麻加夫都阿良
加志比古神社蔵
七尾市指定文化財



白山三社神像(部分) 鎌倉時代
白山比咩神社蔵 重要文化財 実物展示は4月27日～5月17日



銅板打出日輪懸仏
安土松山時代 松山院蔵
羽咋市指定文化財



櫻かけ袈裟衣の女子
古墳後期 小松市蔵 重要文化財



阿彌陀如来坐像
平安時代 正覚院蔵 重要文化財

里山・里海そして奥山の恵みにあずかる私たちのふるさとでは、古来よりさまざまな神々と寄り添う暮らしがありました。本展では、これまで目に触れることなく大切に守り伝えられてきた神像や、神と一体視された仏像を中心に、石川の信仰の歴史と神仏習合の世界をご紹介します。門外不出の神像や貴重な文化財が出品されるまたとないこの機会に、人びとの心に顕れた神の姿をご堪能ください。

記念講演会

聴講無料

「能登の神像彫刻とその周辺」

講師／奥 健夫氏(文化庁主任調査官)
日時／5月11日(土) 13:30～15:00
会場／ワークショップルーム
定員／80名
※申し込み不要(当日先着順)

石川の歴史遺産セミナー

聴講無料

「気多神の原像を探る(仮)」

講師／中野 知幸氏(羽咋市教育委員会学芸員)
笹生 衛氏(國學院大學神道文化学部教授)
小嶋 芳孝氏(石川考古学研究会会長)
日時／5月25日(土) 13:00～17:00
会場／ワークショップルーム
定員／80名 ※電話またはメールで事前申し込み(先着順)

兼六園周辺文化の森ミュージアムウィーク 特別講演会

聴講無料

「可能性への挑戦～神話から始まる大相撲の世界～」

講師／舞の海秀平氏(元力士／NHK大相撲解説者)
日時／4月27日(土) 13:30～15:00
会場／石川県立美術館ホール 定員／200名
※往復はがきで事前申し込み

申込締切／4月12日(金)必着
申込方法／往復はがきに、イベント名・お名前(1通につき2名まで)・ご住所・年齢・お電話番号をご記入の上、以下までお送りください。
(応募者多数の場合は抽選)

申込先／〒920-8580(住所不要)
石川県文化振興課 講演会「可能性への挑戦」係



展示解説

要観覧料

日時／5月6日(月・振) 13:30～14:30



いしかわ赤レンガミュージアム

石川県立歴史博物館
ISHIKAWA PREFECTURAL MUSEUM OF HISTORY

〒920-0963 石川県金沢市出羽町3-1 Tel.076-262-3236 Fax.076-262-1836
Mail.rekihaku@pref.ishikawa.lg.jp URL.http://ishikawa-rekihaku.jp

アクセス

■兼六園(隨身坂口)から 徒歩3分
■JR金沢駅から 北陸鉄道バス 「出羽町」下車 徒歩5分
「広坂・21世紀美術館」下車 徒歩8分
兼六園シャトル 「県立美術館・成巽閣」下車 徒歩2分
タクシー 10～15分
■駐車場あり(無料) ※来館者専用の駐車場です

